

11月運営委員会

平成29年11月13日(月)

19:30～ 中央公民館

司会：神長副会長

※出欠確認(出席 名:欠席 名)

※会長挨拶

議 題

1 協議・報告事項

(1) 専門部

ア 研修部

東葛飾地区少年の日・地域の集い大会について

イ 広報部

すくらむ81号について

ウ 夏のつどい部

第34回 オーバーナイトハイクに向けて

エ こどものつどい部

第11回 わんぱくこどもまつりについて

2 学区報告

3 連絡事項

- ・東葛飾地区少年の日・地域の集い大会（柏主催）について（特別委員会より）
- ・相談員へのご意見メールについて

4 その他

5 行政より

6 今後の予定

11月18日(土)	東葛飾地区少年の日・地域の集い大会			
	千葉県柏の葉コミュニティー体育館			9:30～
11月25日(土)～26日(日)	第11回 わんぱくこども祭り			
	青少年センター			10:00～
12月 3日(日)	千葉県青少年相談員全大会			
	千葉県青の森芸術文化ホール(千葉市)			13:30～16:30
12月 4日(月)	12月度執行部会	中央公民館		19:30～
12月11日(月)	12月度運営委員会	中央公民館		19:30～
平成30年				
1月 9日(火)	1月度執行部会	中央公民館		19:30～
1月15日(月)	1月度運営委員会	中央公民館		19:30～

平成29年度 第8回 夏のつどい部会 議事録

平成29年11月11日(土)

於 : 青少年センター研修室

配布物 : 前回議事録

ONH を振り返って

参加者アンケート一覧

司 会 : 谷口 参加者 : 13名

1・あいさつ

<岩淵部長より>

おはようございます。今日は少ない人数ですが、今日来て良かったと思わせるような実のある協議ができればと思います。みなさんの意見をまとめて1月、3月の部会につなげていきたいと思しますので、よろしくをお願いします。

2・協議、報告事項

◎33回大会を振り返っての協議

・「振り返り」資料より各項目の確認

①安全面 … 今後部会で協議

②参加人数 … 減少傾向 → 参加者を増やすにはどうしたらいいか
まずは「ONHを知ってもらう」ところから

・ポスターの見直し、貼付時期、場所

・PR動画の活用、メディアの受入等

・体験型行事の重要性をアピール

③予備日 … 雨天等で出来なかった場合に別の日に開催？

・時期、予算、人員の確保、など困難ではあるだろうが
可能かどうか関係各所に確認・検討

・その他

協力者をボランティア希望の大学生にお願いできないか検討の方向

⇒学校や地域への負担を減らしたい

3・今後の日程について

1月27日(土) 部会

①検討事項の集約

・今後の活動方針と方向性について

・活動日程の確認

3月10(土) 部会

②34回活動計画詳細の決定

・デザイン事前依頼文

・学区上限表 ・出欠確認表

・夏つどい内での暫定役割分担決定 (担当別に、来年度の活動計画を協議)

学区へ持ち帰り 30年度1回目部会で提出

4・今後の予定

次回第9回部会 平成30年1月27日(土)

柏駅周辺公共施設 部会 15:00~

新年会 夕方~

こどもまつり準備 (可能な方はぜひ)

11月23日(木祝) 9:00~

第11回 わんぱくこども祭り

11月25日(土)、26日(日)

わんぱくこども祭り打ち上げ兼忘年会

12月2日(土) 夕方より ぜひに~

No.	事 象	カテ ゴリ	担当すべき部署						次回に向けて(案)
			本部	同行	バイク	休憩所	救護車	救護	
<p><今年のONHの方向性> A: どんな状況下においても参加者(子供大人)の安全を確保した上で B: 子供達の成長を促すきっかけとなる体験や 印象に残る企画を行い C: 多くの人が主体的に参画するONHを 次世代に繋げていく D: 効率良く計画することで、少ない人員で焦ることなく準備ができ、より安全な運用を行うと共に、相談員の準備の負担を減らす E: その他</p>									
1	・例年通りの計画を実行できるだけのメンバーの連携、スキルUPしており、平常運営としては問題ない。	A	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
2	・コースの長さを短縮し、雨天時での焦らず安全に対応できるスケジュールにした。	A	◎						・より現実的な雨プロの運営の検討
3	・気温が暑くなった時のことを考え、土手入り口前で一旦停止し、体調確認を行うなどの配慮を行った。	A	◎	◎					
4	・暑くなることを想定して、塩タブレットを十分用意し	A				○		◎	来年は熱中症対策は、各自で準備してもらおう オススメ持ち物として紹介しても ⇒過保護すぎる参加者への対応を見直す必要があるか協議する。
5	・テーピングも十分用意した。休憩所・同行者へも渡せる予定だった	A				○		◎	
6	・十余二小休憩所で、校舎内のトレイが借りられた！トイレ不足が解消、最後の休憩時間がじっくりとれる予定だった。	A	◎	○			◎		
7	・昨年の反省(雨中行軍の準備)を踏まえ、カップの着脱や休憩所およびゴールでの配置を検討した。 ・雨プロの準備もしていた。(主に市柏、柏中。他休憩所も準備はしていた)	A	◎	◎			◎		・雨にぬれた歩行者の受け入れ、閉会式の会場を柏中の地下駐車場にするなど、学校側の協力もありがたかった ・雨プロでの市柏での休憩所がせまく(2階アリーナ)、十分な休養が難しい。よい案はないか。 ⇒市の後援を受けている行事として学校にもう少し柔軟に受け入れてくれないか要望するか? ⇨市の貴重な施設を痛ませる利用は避けたい
8	・雨中歩行の予想のなかで、カップを着るタイミングと着る場所(200人が一度に立ち止まれる場所)の確認が足りなかった。	A	○	◎	○				
9	・緊急避難場所が有名無実化している、更なる検討が必要か。	A	◎	○					緊急避難所の学校では夜間待機はしてくれている。富勢中や流経のようにまさにコース上にある避難所もある。 また、北柏ヤナセ手前のローソンのように大きな駐車場を有する施設のチェックも必要になるかも。 ⇒有事の際、そこに移動すること自体が危険な避難所より、より現実的な避難所の検討が早急に必要。 シーズンオフ中に避難場所捜索の下見も。(特に富勢)
10	・全体会欠席者への資料渡しが徹底されていなかった。本番当日の集まりに支障が出たりした。	A	◎						誰が誰に渡したか、該当者まで伝わったか、責任者が最後までチェック!
11	・同行責任者と救護要請責任者の業務分担の説明が不十分だった。 ・救護要請担当が学区で徹底されたか?	A	○	◎				○	役割は単純にした方がよいかも
12	・今回道路の冠水が多く見られたことから、もし天候が回復してもコースの安全確認に時間がかかるかもしれない。 雨があがった=即歩ける、ではないことを意識しなければ	A	◎	○	○				判断の基準とタイミングの再検討
13	・中止判断をするための専門の担当を任命すべき ・中止モードへの変換(指揮、伝達等)	A	◎	○	○				判断の基準とタイミングの再検討 ・2時間(AスタートからDスタートまでの間隔)で天気は急変することを念頭に置き、途中 中止モードに切り返れるよう、相談員・協力者に周知浸透させる。中止時のマニュアル作成。 ・危険があるなかでの「決行」はしない。
14	・スタート直前の荒天で、スタッフがセンターに着かなかった。スタッフをポイントに配置できない恐れがある	A	◎	○					
15	・開催要項および申込書に、中止及び参加費に関する記載がなかった。中止の際の対応について、参加者に事前周知が必要。	A	◎						参加者への文書に文言を追加する。「中止の際は返金はせず参加費の配布にて対応」「参加に関してはご家庭で十分検討のうえ、申し込みください」も付け加える
16	・中止確定後の参加者への中止伝達や撤収に戸惑いがみられた。 ・C、Dグループは家を出て、集合場所まで来ている途中の参加者の安否・状況確認ができない状況があっ	A	◎	○					今後の大きな課題。本部および学区での連絡の手順や連絡網の整理が必要。中止時のマニュアル作成が必要。

<今年のONHの方向性> A: どんな状況下においても参加者(子供大人)の安全を確保した上で B: 子供達の成長を促すきっかけとなる体験や印象に残る企画を行い C: 多くの人が主体的に参画するONHを次世代に繋げていく D: 効率良く計画することで、少ない人員で焦ることなく準備ができ、より安全な運用を行うと共に、相談員の準備の負担を減らす E: その他									
No.	事象	カテゴリー	担当すべき部署						次回に向けて(案)
			本部	同行	バイク	休憩所	救護車	救護	
17	・夏つどで責任者の部員が学区で連絡担当になっていると、現場もまわし連絡もで、速やかな対応に支障があった	A	◎	○					・優先順位は①参加者への連絡、②撤収 ・責任者(同責含む)は連絡係から外れるなどの調整が必要。
17	・連絡を受けられずデッキに来てしまった参加者への対応 ・集合場所は最寄り駅にした方がよいのでは	A	◎	◎			◎		・Dグループ出発時間までは、デッキにて対応。 もし来てしまったことがいたら本部に連絡。 ・学区でも誰に連絡が伝わっていないかを本部に連絡。 ・最寄り駅を学区集合場所にすることによって、子供達の安否を早期に把握できる。 ・機嫌悪いの積極的な接客を検討
17	・学区参加者の緊急連絡網の確認	A							・「誰が誰に連絡」をあらかじめ決めておく。連絡先一覧は常時携帯。(個人情報なので取扱注意) ・緊急連絡網を本部に提出させる必要もあるが。 ・開催1週間前に緊急連絡網に基づいて、各担当生徒に連絡している学区がある。(出欠の再確認、忘れ物の注意喚起、保護者との事前コンタクトにより相互安心感の助長)
18	・天候が急速に変化する現在の夏の開催がそもそも困難なのか?	A	◎	◎	◎	◎	◎	◎	・「夏ありき」ではなく、一度協議してみよう
19	・怪我人や事故を発生させることなく中止できたので、次世代に繋げることができた。 ・「なにがなんでも決行」の傾向を脱却できた	A	◎	◎	◎	◎	◎	◎	・本部としては「安易な中止もしないが、無謀な開催もしない」を買けたかと思うが、相談員全体や協力者までその意識をひろげていくのが課題
20	・俳句大会による心情の表現	B	◎						120を超える、内外よりの投稿があり、予想よりも多くの人がONHに興味を持っていることが分かった。次につなげるために賞をつけてはどうか
21	・完歩パン、バッヂによる完歩達成感を向上させたはず	B	◎						オリジナル品を通して、より魅力的なONHになるように ⇒来年のONHの方向性によって、どのようなものにするかわかってくる。(予備日を想定するならば、賞味期限が長いもの、中止の際に完歩パンを配るのであれば、少し賞味期限を延ばすなど)
22	・予備日は作れないか	B	◎	◎	◎	◎	◎	◎	・スタッフの確保、日程的にくるしいが、検討は続けていきたい
23	・参加者が減少していく中で、今後の規模および日程を維持すべきかどうかの議論が必要 ・今後の方向として、より多くの参加者を募っていくのか、受け入れた参加者を最大限まもっていくのか、の検討も必要	C	◎	◎	◎	◎	◎	◎	・参加者の減少は外部要因によるものが多いと考えられ、日程によってはさらに減少の可能性もあり。 ・学区ごとの事情もある。多ければいいというわけではない。 ・協力者を募るやり方にも注意すること。 ・参加者の減少を食い止めるのであれば、良い広報を考えるべきか。(興味深い動画を有効な工夫として使えないか?学校で一日中流すなど・・・)
24	・参加上限を超える学区に対して、他学区の相談員がカバーし希望者全員を歩行させることができた。	C	◎	◎	◎	◎	◎	◎	・今後も、安全を確保した上で、参加希望した子供達に残念な思いをさせないよう柔軟な運用をしていきたい。 ・同行以外の担当を効率よく運営することで、同行に人をまわしてより多くの参加者を受け入れることはできないか ⇒打ち合わせを何度も重ねられるメンバーではないので「効率」を求めていくのはなかなか難しいが努力はしていく ⇒参加者を多く受け入れたいために、協力者を募る
25	・しおりの分かりやすさを向上させ、当日キャンセルを減らしたはず。	C	◎						学区説明会など、より参加者に訴える機会の工夫。
26	・コース上に設置する看板の有効な活用方法	C	◎					○	案内効果、広告効果等 目的をはっきりさせ看板を配置する。広報看板のみにして簡素化を検討。

<今年のONHの方向性> A: どんな状況下においても参加者（子供大人）の安全を確保した上で B: 子供達の成長を促すきっかけとなる体験や 印象に残る企画を行い C: 多くの人が主体的に参画するONHを 次世代に繋げていく D: 効率良く計画することで、少ない人員で焦ることなく準備ができ、より安全な運用を行うと共に、相談員の準備の負担を減らす E: その他								
No.	事 象	カテ ゴリ	担当すべき部署					次回に向けて（案）
			本 部	同 行	バ イク	休 憩 所	救 護 車	
27	・休憩所の撤収連絡もスケジュールに組み込めた	D				◎		スケジュールリングは十分だった。来年につなげたい
28	・買い物は一か所にできた	D	◎					伺った店舗が、扱いのない品の取り寄せなどの対応をしてくれた。感謝。
29	・トラック2台の使い分けがあいまいだった	D	◎					休憩所スタッフのなかでも、荷物搬入担当をつくり、あらかじめ備える
30	・出発時間を掲示し、歩行者全体に喚起し、速やかな出発をする予定だった	D				◎		
31	・男子更衣室も各休憩所で設置した	D				◎		
32	・センター掃過後の段取りをチェック項目に起こして、スムーズな片づけを心掛けた	D				◎		物品の片付け先も物品自体に明記しておけば、だれでも片付けができる。中止の際に当日と翌日でどこまで片付けるか決めておく。
33	・レンタルバイクを使用し、貸し借り中の不測の不安に対応した	D				◎		レンタルをしにくい手間がかかる。来年もう一度検討が必要か？
34	・救護車のシートにアルミの保護シートを張り、雨中行車	D					◎	
35	・8月19日でバイクの日！ バイク隊も盛り上げる予定だった――！	E				◎		来年も8月19日！！
36	・救護用レンタカーが高級車ばかりが来た	E					◎	来年は汎用ファミリータイプを希望する
37	・学区説明会でメモをとらず、集合時間や場所がわからないと、親が生涯学習課に問い合わせた生徒があった	E	◎	◎	◎	◎	◎	学区説明会での説明の徹底

第33回 ONH 参加者アンケート

20171111

回答数 43名

学年: 1年生16名 2年生15名 3年生11名

性別: 男子28名 女子14名

参加回数: 1回目26名 2回目13名 3回目3名

	学年	性別	参加回数	参加のきっかけ	きっかけの言葉は?	次回は どうしたい?	感想をお願いします	今回の配布物で 印象に残ったもの
1	1年生	女	1回目	チラシ		友達も誘って参加	今回は初めてということだったけれど、雨が降り中止になってしまいとても残念でした。来年こそ晴れ、友達と話したり大人の方々と話し、そして完歩したいなと思います。楽し	ポスター、しおり、星キー、タオル、缶バッジ
2	2年生	女	2回目	家族	行ったほうが良いよ	参加	歩いてはいないけれど、とても歩きたかったので残念です。また参加したいです。	星キー
3	2年生	女	2回目	家族	前に行って、もう1回行ってみたら	参加	今回は雨で行けなかったけれど、また今度歩きたいです。	
4	1年生	男	1回目	家族	普通に兄から言われた	参加	歩きたかった	ポスター、しおり、星キー、タオル、缶バッジ
5	1年生	男	1回目	友達	一緒に行こう	参加	歩くことは出来なかったが、とても楽しみにしていたので次回も参加したい。	しおり
6	1年生	男	1回目	先生等	休憩ポイントでお菓子とか食べられて楽し	参加	歩くことはできなかったのですが、とても悲しいです。来年は歩けると良いです。	しおり、星キー、タオル、缶バッジ
7	3年生	男	1回目	チラシ		友達も誘って参加		ポスター、しおり、星キー、タオル
8	3年生	男	3回目	その他	毎年参加していたか	友達も誘って参加	くやしかった――	星キー
9	3年生	男	1回目	友達		参加	音が鳴ってできなかったのが残念	タオル
10	3年生	男	3回目	その他	自分から	参加	オーバーナイトハイクいきたかった――！！ くやすい	星キー、タオル
11	3年生	女	1回目	チラシ		参加	歩きたかったです	タオル
12	1年生	女	1回目	友達	一緒にやろう!	微妙		しおり

13	1年生	女	1回目	友達	一緒に歩こうよ!	参加		タオル
14	1年生	女	1回目	友達	一緒にやろう!!	参加		タオル
15	2年生	男	2回目	その他	去年も参加して楽しかったから参加した。	友達も誘って参加	今年は行けなくて残念だったが、来年は天候が晴れの状態でもっと友達をさそって参加したいです。	星キー、タオル
16	1年生	男	1回目	家族		参加	次回は雨が降らないように。	ポスター
17	3年生	男	2回目	その他	なんとなく	参加		タオル
18	3年生	男	2回目	友達		参加	今年は行けなかった。だが、来年もあれば行こうと思う	ポスター、しおり
19	3年生	女	1回目	チラシ		友達も誘って参加	歩きたかった、、、最後の思い出にと楽しみにしていたので、、、><完歩パン食べたかった	タオル、缶バッジ
20	1年生	男	1回目	その他	前からオーバーナイトハイクに行きたいと思っていたから。	友達も誘って参加	オーバーナイトハイクに行きたい!!	しおり、星キー、タオル、缶バッジ
21	1年生	男	1回目	友達	一緒に行こうと言われて	参加	1回やってみたいです。	タオル
22	1年生	男	1回目	先生等	特になし	友達も誘って参加	歩けなくて悲しかった	タオル
23	1年生	男	1回目	チラシ		友達も誘って参加	今年は初めての参加として楽しみにしていたけど、雨で中止になったので来年参加して完走できればいいなと思います。	ポスター、しおり
24	1年生	女	1回目	家族	夜から朝まで友達といられて楽しいよ!	友達も誘って参加	今年は行けなかったけど、来年は色んな人を誘ってたくさん人と参加したいです。来年も楽しみです。	
25	1年生	男	1回目	友達	行こ	友達も誘って参加	できなくてかなしい	
26	2年生	女	2回目	その他	前回参加をしてみても楽しかったから。又、友達も行くと言っていたから。	友達も誘って参加	何度行っても飽きないイベントだと思います。オーバーナイトハイクの途中でジュースが出たり、パンが出たりしてとてもうれしかったです。又、作品や、配布物のデザインが良くて気に入っています。これがあると、歩ききったって感じがします(´▽`)www 何度も参加したくなります。もし3年生になってもいけたら行きたいです。仮りの方々これからも頑張ってください!	ポスター、しおり、星キー、タオル、缶バッジ
27	2年生	女	1回目	チラシ		微妙	次は歩きたいです。	缶バッジ

28	1年生	男	1回目	家族	行ったらちよつとでも筋肉がつくから	友達も誘って参加	今年はずでできなかったから来年もやりた い。	しおり, 星キー
29	2年生	男	1回目	チラシ		友達も誘って参加	中止になって残念でした。	
30	3年生	男	2回目	その他	1年のときのリベンジ をしたかった	微妙	雨が降ってしまい本当に残念だった。夜に歩 くことはあまりないので楽しみだった。来年 こそは皆さんで完歩できますように!mm(タオル
31	2年生	女	1回目	チラシ		参加	今年はずでできなかったけど集まった りするだけでも楽しかったのでよかったです	タオル, 缶バッチ
32	2年生	男	2回目	友達		友達も誘って参加	残念だった。	
33	2年生	女	2回目	その他	理由なし	友達も誘って参加	来年はずで歩きたいです。	その他
34	2年生	女	2回目	チラシ		参加	雨が降って参加できなく残念でした。	缶バッチ
35	3年生	男	3回目	その他	学校で	友達も誘って参加	中止が悲しい。	タオル, 缶バッチ
36	2年生	男	2回目	家族	兄もやっているから やれば	友達も誘って参加	楽しかった。	タオル
37	3年生	男	1回目	家族	中学校生活最後	参加	天気が不調だったので歩けず悔しいです。	
38	2年生	男	2回目	チラシ		友達も誘って参加	今年はずでできなかったが、来年はずで参加したい。	タオル
39	2年生	男	1回目	チラシ		友達も誘って参加		
40	1年生	男	1回目	チラシ		参加	歩きたかった...	
41	2年生	男	1回目	先生等		友達も誘って参加	次は中止にならないでほしい。	缶バッチ
42	2年生	男	2回目	その他		友達も誘って参加		

31	2年生	女	1回目	チラシ		参加	今年は歩くことが出来なかったけど集まったりするだけでも楽しかったのでよかったです。
32	2年生	男	2回目	友達		友達も誘って参加	残念だった。
33	2年生	女	2回目	その他	理由なし	友達も誘って参加	来年は歩きたいです。
34	2年生	女	2回目	チラシ		参加	雨が降って参加できなく残念でした。
35	3年生	男	3回目	その他	学校で	友達も誘って参加	中止が悲しい。
36	2年生	男	2回目	家族	兄もやっているからやれば	友達も誘って参加	楽しかった。
37	3年生	男	1回目	家族	中学校生活最後	参加	天気が不調だったので歩けず悔しいです。
38	2年生	男	2回目	チラシ		友達も誘って参加	今年ではできなかったが、来年は参加したい。
39	2年生	男	1回目	チラシ		友達も誘って参加	
40	1年生	男	1回目	チラシ		参加	歩きたかった…
41	2年生	男	1回目	先生等		友達も誘って参加	次は中止にならないでほしい。
42	2年生	男	2回目	その他		友達も誘って参加	
43	3年生	男	3回目	その他	1年で行ったので	大人になったら手伝いたい	今年は雨で中止になりましたが2年間楽しかったです

44	3年生	男	1回目	チラシ		友達も誘って参加	中止になりショックだった、友達との話は楽しかった
45	3年生	男	3回目	家族	3年間続ければ	大人になったら手伝いたい	とても残念、大人になったら協力したいなど思いました
46	2年生	男	1回目	チラシ		友達も誘って参加	来年は完歩したい
47	2年生	男	2回目	自分で		友達も誘って参加	雨のばかやろー、来年降るんじゃねえぞ！
48	2年生	男	2回目	友達 チラシ	去年やったから	参加したい	来年はどんなになっても歩きたい
49	2年生	女	1回目	友達	一緒に行こうよ	参加したい	楽しみにしていましたがまさかの中止！がっかりだったけど、次はラストチャンス！ちゃんと歩きたいです。てるてるぼうず作ります！
50	2年生	女	1回目	チラシ		友達も誘って参加	次回はちゃんと歩きたい
51	2年生	女	1回目	家族	楽しいよ～	参加したい	歩く気満々だったけど雨が強くなって残念だった
52	2年生	男	2回目	友達	一緒に行こうよ	参加したい	
53	2年生	男	2回目	自分で		友達も誘って参加	次は歩きたい！完歩する！
54	2年生	男	1回目	友達		参加したい	次は歩きたい
55	1年生	男	1回目	チラシ		参加したい	少し悲しい、来年は歩きたい
56	1年生	男	1回目	チラシ		参加したい	雨でいけなくて残念
57	1年生	男	1回目	友達	一緒に行こうよ	参加したい	予定が入って今回はキャンセルでしたので、来年は歩きたい

58	1年生 女	1回目	チラシ		友達も誘って参加	初めての中止ということ、思い出に残った 来年も再来年も参加したいです
59	1年生 女	1回目	友達	一緒にいこうよ		雨で残念だった
60	1年生 女	1回目	チラシ		ピミヨウ	中止で残念だった、次はちよっと考えます
61	1年生 女	1回目	友達		ピミヨウ	歩いてないのでわかりません
62	1年生 女	1回目	先生等	絶対思い出に残るよ	参加したい	残念だった、来年は参加したい
63	1年生 女	1回目	先生等	楽しいよ～	参加したい	購れている日にまたやりたい！
64	1年生 女	1回目	チラシ		友達も誘って参加	ゴールできなくて残念だったけどみんなと話せてよかった
65	1年生 女	1回目	チラシ		友達も誘って参加	とてもいい思い出になった
66	1年生 女	1回目	家族	楽しいよ	大人になったら手伝いたい	残念でしたがいい経験になった

平成29年度 第5回 こどものつどい部会議事録

平成29年10月29日(日) 10:00～

場所：青少年センター

- * 出欠確認
- * 会長挨拶
- * 部長挨拶
- * 前会長挨拶
- * 配布資料
 - ① 第4回こどつど部会議事録
 - ② 来場者パンフ(案)
 - ③ ~~缶バッジデザイン(案)~~
 - ④ 当日朝の作業マニュアル
 - ⑤ ブースリーダーのお仕事
 - ⑥ 学区ブース一覧
 - ⑦ ブース計画書コピー

議 事

1 来場者パンフ(案)について

執行部の中村さんに作って頂きました。

配布資料はモノクロの為、デザインが分かりづらいので、カラーのものを回覧します。

内容をご確認をお願いします。基本的にはこれで印刷発注したいと思います。

2 配布状況確認⇒学区へ

スタッフ用プログラム・相談員用駐車券(4枚/学区)・受付&駐車場誘導マニュアルなどを運営委員会(11/13)で学区ごとに配布します。

*運営委員会欠席学区は、配布物をセンターに置いておくのでご都合のよい時に必ず持って帰って下さい。

3 各ブースの状況

・各ブーススタッフ最終人数確認(協力員含)

以前ブース計画表と一緒に提出頂いた出欠表を配りますので、訂正、追加があれば赤で記入して、部会後に坂口まで提出下さい。

お弁当の数や、スタッフ用プログラムの数の集計に使用しますのでよろしくをお願いします。

外部からの協力員に関しては、高校生以上はお弁当が出ますので、そちらも忘れずに記入をお願いします。

・机、椅子の必要数及び借入最終確認

11/23に椅子や机などの備品をブースへ配分します。

まつり当日の要望ではなかなか対応できないので、学区ブース一覧を見ていただき、足りないものがありましたら、部会後に坂口まで連絡をお願いします。

・受付・駐車場誘導担当者報告

担当一覧表を回しますので、部会が終了するまでに各学区のところに記入して頂き、書き終わりましたら坂口まで返却お願いいたします。

4 相談員駐車場・駐輪場について

相談員用駐車場は今年もさくら幼稚園になっています。徒歩10分程度かかるため、余裕をもって行動して頂きたいと思います。

駐輪場は今年もターザンロープ横になっています。よろしくお願いたします。

5 ブースリーダーのおしごと(確認)

* 詳細は資料を確認してください。

- ・相談員アンケート ～ 配布（初日全体会開会式） 回収（最終日全体会閉会式）
- ・受付・誘導の学区協力メンバー把握、子どもスタッフの認定
- ・最終日閉会式までにおとつど参加者人数報告・会費回収
- ・緊急時の対応はスタッフ用プログラムの連絡体制表参考に。チェックをお願いします

6 各学区ブースの準備状況

各ブースの状況確認

松葉のターザンロープの足場や酒井根のプラバン予算など、再確認しました。

7 役割分担別検討及び状況報告

・宣伝

ポスター・チラシが完成し、今日学区ごとに振り分けさせて頂きました。学校及び周辺地域への配布をお願いします。

また、イベントなどある場合は別途配布をお願いします。

ポスター・チラシにまだあまりがありますので、是非配布して頂けたらと思います。

・来場者誘導

備品と看板の最終確認をしました。

当日の流れの中で、担当の役割認識不足があるようなので、スタッフ用プログラムに担当者の名前を入れて周知するようにしました。

駐車場誘導の効率化を考え、6番の担当者は14時から1番の場所を2人で誘導してもらうこととしました。

・受付・救護

今年はこどもスタッフがブースリーダー認定の形に変更したので、その部屋ごとの準備方法などを検討しました。景品は、昨年の残りのボールペン9本に加え、合計30個ほど用意しようと思います。

昨年は領収証作りに、インク代約1万円と労力がかかったので、何かいい方法はないか検討中です。

缶バッジ作成は、安全面と動線を考え、基本的に小学生の希望者だけにする予定です。

・装飾

今年はセンター入口の大看板がのぼりに変わりました。外はたくさんのがぼりを立てる作業が必要になります。当日はご協力よろしくお願ひいたします。

11/23にも装飾作業をやりますので、お時間のある方はご協力よろしくお願ひいたします。

8 当日朝の作業分担について

・25日（土）朝の執行部、こどつど部員の作業分担について

誘導班、装飾班はそれぞれ資料を参考によろしくお願ひします。

のぼり設置は、押久保さん担当でお願ひします。

休憩所設営（ブルーシート敷）は、田中学区よろしくお願ひします。

どうぶつふれあい体験のテントは松葉学区よろしくお願ひいたします。

9 わんぱくおとなまつり（こどつど&東葛地域のつどい大会打ち上げ兼全相談員忘年会）

平成29年12月2日（土） 19:00～ 会費 4000円予定

場所：SAPTY PEPPERS（サブティペパーズ）～2番街 TEL:04-7165-1515

全相談員とわんぱくこども祭り協力団体など全スタッフ対象

11月26日の全体会（閉会式）までに会計押久保へ各学区参加者人数報告

10 部会あとの準備

- ・装飾作成
- ・それぞれ会場確認
- ・1日目朝に設営で使用する備品の準備

11 今後の予定

(1) わんぱくこども祭り準備

11月23日(祝) 会場準備のため全館使用可能

→ 10時～ 装飾準備実施予定、可能な方はご協力を！

*11月24日も全館貸し切りの為、事前準備可能

(2) わんぱくこども祭り当日(センター開館 8:30)

25日(土) 26日(日)

こどつど部員・執行部 … 8:30集合 8:30集合

(相談員用駐車場スタッフは、さらに各30分前)

その他の相談員 … 8:30集合 9:00集合

(3) 次回部会

平成29年12月17日(日) 10:00～ <青少年センター>

(4) 打ち上げ

平成29年12月2日(日) 19:00～

12 その他

・会計より

経費精算日は、10/29、11/23、12/17です。

希望者は前日までに会計まで連絡をお願いします。

・板津部長より

缶バッジは、1日目の参加者用、2日目の参加者用、スタッフ用と3種類作ります。

いろいろなデザインを試作していますが、デザインの方は、執行部一任とさせていただきますのでよろしくをお願いします。

※ 学区ごとのギャラリー提出は12/3 広報：黒岩さんまで

メール(soudaninkouhou@outlook.jp)、USB、SDカードのいずれか

こどもたちと相談員のふれあいの様子、準備&片付けの参考写真など

※ チーバくん募集！

チーバくんになりたい方、支えてあげたい方、早めにこどつど役員までお知らせください。

25日 : 山野辺さん、浦川さん、小坂谷さん

26日 : 佐野さん

*わんぱくこどもまつりのfb : よかったら「いいね！」をお願いします。

学区	ブース内容	草の台数	打上げ人数	1日目人数	2日目人数	Sプログラム	1日目リーダー	2日目リリーダー	こどもS	予算	机	イス	テーブル	ホワイトボード	フラガン	ドラム	卓球台	カラーコーン	バケツ	ブルーシート
柏	竹箸作り			8	8	8	9	高田	0	10,000	2	15								1
柏二	割り箸鉄砲			10	10	10	10	浅野	3	4,550	8	18								
土	土ギネス			8	7	7	9	山野辺	3	2,000	1	3	1	3						
富勢	ミサンガ作り			8	6	6	8	澤田	3	10,000	7	20								
田中	火おこし体験			7	7	10	10	藤田	3	5,000									5	2
光	光の樹			7	6	6	8	志賀	0	15,000	2	6								2
柏三	バルーンスライム			5	6	6	9	荒木	0	9,232	5	6								3
柏四	ストラックアウト			5	4	4	8	藤井	2	3,000	1	4								
柏五	バルーンアート			8	8	11	11	押久保	3	7,200			3	1						
酒井堤	フラバンストラップ			9	8	8	9	浦川	2	16,136	10	32				2				
西原	川柳・音遊び			4	4	4	7	赤松	2	3,244	6	19		2						
遊井	パッコー			7	10	10	10	山本	3	8,000	3	5								
松葉	ターザンロープ			9	9	9	9	山下	0	0								10		
豊四季	バウンドピンポン			9	8	8	9	河南	2	3,000	5	4		1						
中原	傘袋ロケット			5	6	6	7	対馬	4	10,000	8	10		1				2		
風早	ブーメラン作り			4	4	4	5	様田	2	2,116	4	16								
大津	スカイシャトル作り			3	3	3	4	中台	2	972	3	15								
手賀	スライム・フーガン 発射機			2	6	6	7	小泉	0	500		2		1						
高柳	塗り絵			4	2	4	4	湯浅	0	1,000			2		1					
南郷	フェイスペイント			1	1	1	1	松田	2	10,000	4	4							2	
柏市	動物ふれあい			10	10	10	10	芳川			2	6								
市立柏	ダンス				16	16	16	北園	足代→	6,400	1	1								
市立柏	読み聞かせ			5		5	5	西野	足代→	2,000	3	3								
文化課	まが玉作り			5	5	5	5	吉田		60,000	6	20								
賛助会				10	10	10	10	大瀧?			13	15								
装飾										90,000										
意匠																				
受付							5	←行政		5,000	5	9								
誘導																				
合計	合計	0	0	153	164	205			36	284,350	99	233	5	7	4	2	0	12	7	2

参加するすべての子どもたちが

思いっきりあそべるように。

「より多くの子どもたちの笑顔に会いたい」

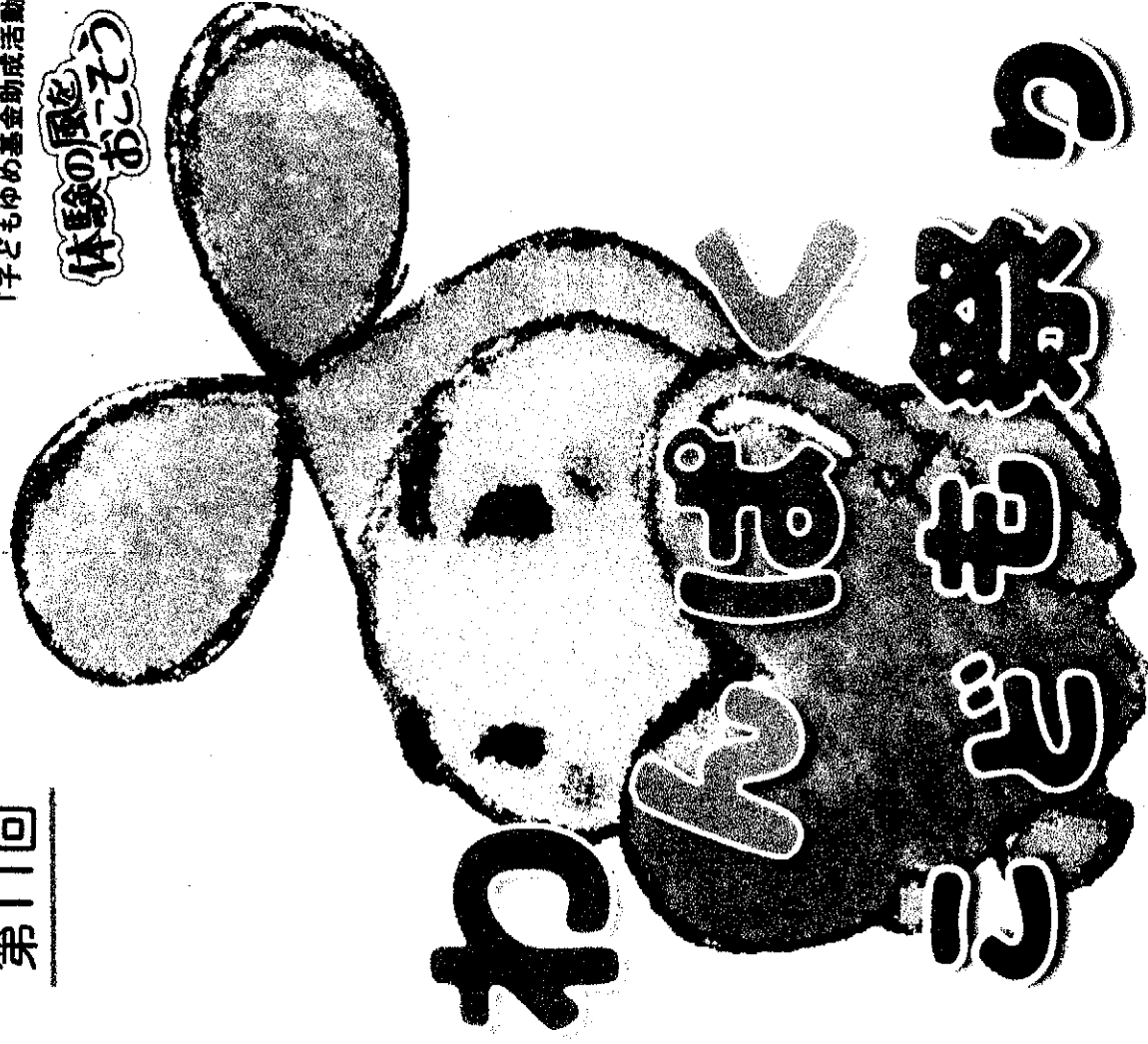
私たち青少年相談員は

そんな思いでこの「わんぱくこども祭り」を開催しています。

※保護者の方へ

柏市青少年相談員連絡協議会広報誌「すくらむ」やウェブサイトなどに写真が掲載される場合がありますので、ご了承ください。

当日の様子は後日ウェブサイトに「ギャラリー」として載せますので、楽しみにお待ちしております。 (閲覧パスワード：wnpk11)



会場：青少年センター

2017/11/25・26 10:00～15:00

主催：柏市青少年相談員連絡協議会

後援：柏市教育委員会



ぜんたい図

まがたま作り
(文化財整理室)

駐車場

P

緊急避難場所

くるまにきせつけて

竹笥作り

元始！
火起こし体験

休けい所

ターザン
ロープ

7エイズ
ペイント

ふれあひ
動物体験

子どもアンケート
について
アンケート
を実施
させていただきます。



※センター本館屋内では飲食できません。
休けい所 (ドミニールエリヤ) でお願ひします。
※ゴミは持ち帰ってね。

皆で飛ばそう
傘袋ロケット

新記録をめざせ！
土ギネス

ハンズピンポン

バウチャー

控え室

めい船

25日(土)
よみきかせ
10:30 13:00
14:30

バルーン
パート

スカイシャトル
ゲームラン発射場

26日(日)ダンス
10:30 13:00 14:30

わんぱく昔遊び

ストラックアウト

光の樹

テラ板ストラックアウト

バルーン
スライム

おひし
刺繍テラポカ

スカイシャトル
ゲームラン
作り

ミサンガ作り

本部 救護室

青少年センター本館

ブースリーダーのおしごと

◆部屋内の調整

- ・部屋内で、学区をまたがる調整
→現地でのブースレイアウト調整
→人数が少ない学区の相互フォロー

◆連絡体制の要

- ・会場責任者からの連絡事項を、部屋内の各学区へ連絡
→開会・閉会（子どもを遊ばせる時間帯の管理）
→運営に関する一斉伝達（時間管理、注意事項等）
- ・部屋内で発生した事象を会場責任者へ報告、相談
→部屋内の各ブースの準備完了報告
→部屋内の清掃、片付け完了報告、解散可否相談
→ブース対応終了報告（材料切れ等）
→事故、怪我、急病人等の発生⇒ただし、救急担当は受付

◆物品等の管理

- ・共用物品の管理
→養生テープ、ゴミ袋等
- ・備品の管理
→机、椅子等の初期状態の記録、部屋外への貸出・返却管理等
(部屋外へ貸し出す場合は、備品裏面に養生テープを貼付し、部屋名と番号を記入させること)
- ・相談員用アンケート、おとつど資料の配布、集約
→朝の全体会にて配布された相談員用アンケートを学区へ配布
→参加最終日に各学区で集約
→部屋の解散前にブースリーダーが回収し、担当者へ提出

◆受付・誘導などの協力者把握

◆こどもスタッフの指導・認定

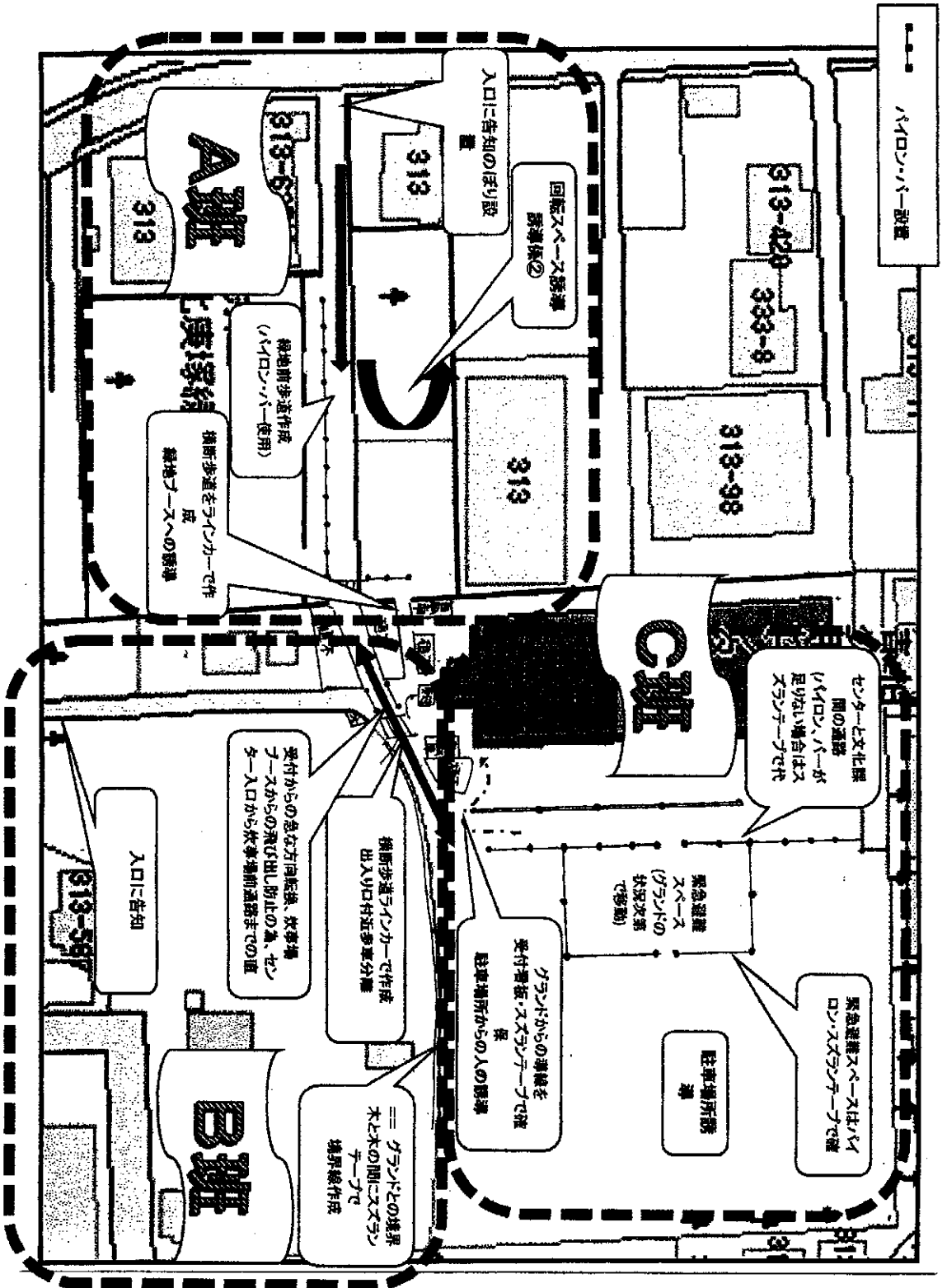
New

- ・こどもスタッフ受け入れ可能ブースは、お手伝いしてくれる子どもをスタッフとして優しく指導し、1時間程度のお手伝いした子どもをこどもスタッフとして認定
- ・お仕事終了後は、認定証を渡し、受付で景品と引き換えてくるよう促す

◇注意事項

- ・部屋を離れる場合は代役を設定し、必ず会場責任者へ報告のこと

当日朝の作業マニュアル



11月25日(土曜日)

8:30集合

こどつど部員
執行部員

＜誘導班＞
全体統括:

統括補助:

A班
班長

車入口から入場門まで
立て看板
緑地前歩道の確保
回転スペース導線
のほりの設置

B班
班長

センターの玄関前(受付前)の
横断歩道ラインカー作成
出入り口車歩分線
バス停より入口に告知看板設置
のほりの設置

C班
班長

駐車場からの導線(車歩分線)
緊急スペース確保
文化館までの導線確保
グラントとツリーハウス境界作成

＜装飾班＞
部会、前日などに作成した
装飾品、看板の設置

＜その他の担当＞
・相談員用駐車場誘導
(執行前:芳川さんにお任せ～数名)
・大構想設置のほり設置
(担当:柳久保)
・全体会準備～マイク、スピーカー、拡声器
(副部長、書記、会計)

- 休憩所設置～テーブルシート(団体準備室に)
- 炊事場ブース:田中(中)
- ふれあい動物のテント用意(松葉中)
- 貸助金の箱子・机など準備(相中)

こどつど装飾案

<告知用立て看板>

◇道路に面した場所に設置

- ・センター駐車場側入り口 のぼり小1
- ・センターバス停側入り口 のぼり小1

◆ 当日朝設置 (スズランテープ・ひも・はさみ)

<入場門横特大看板>

◇入場門横に設置

- ・門扉サイドに固定 のぼり大2

◆ 当日朝設置 (スズランテープ・ひも・はさみ)

<会場案内図>

◇ 中・外各1枚 中外兼用3枚を設置

- ・中外兼用ポスター→前日準備日に検討
- ・受付横に中・外案内図→入り口ガラス戸に貼る
- ・キャンプ場入り口付近に外案内図→前年度使っていた木のボード (外倉庫)

※ブース・トイレ・救護の位置が確実にわかるように

◆ 当日朝設置

<お約束プレート>

◇会場案内図外の下部分に入れる

※受付を必ず通ること/ゴミは持ち帰り/館内での飲食禁止/困った時は受付か救護へ等

◆ 前日準備日にて貼りつけ (両面テープ・はさみ)

※内容については朝の全体会でも共有

装飾テーマ ~宇宙~

<廊下・廊下壁面装飾>

◇養生シート黒90cm×180cmを貼る (壁・天井・廊下)

壁→養生シート上に星を貼る

天井→突っ張り棒を設置し養生シートを貼る

◆ 前日準備日にて貼りつけ (養生シート・テープ・画用紙・突っ張り棒)

<研修室/創作室/会議室1/しましま広場>

◇ 天井から星を吊るす

◇ 壁面に星を貼る

◇ その他昨年使ったものを利用

◆ 前日準備日にて飾り付け (養生テープ・画用紙・ひも)

<多目的スペース>

◇壁面『光の樹』貼りつけ

◇壁面に星を貼る

◆ 前日準備日にて飾り付け (養生テープ・セロテープ・画用紙・はさみ)

装飾進行表

	設置場所	個数	作成	作成完了予定	作成担当	設置	設置担当	備考
告知用立て看板 (のぼり小)	センター入り口] バス停側入り口	1	23			25	誘導担当	
その他ののぼり小	敷地内	1	23			25	誘導担当	
入場門横大看板(のぼり大)	入場門サイド	2	23			25		
受付ミニのぼり	受付	2				25		
会場案内図一中	会場入り口	1						
会場案内図一外	キヤンパ場付近	1						
会場案内図中外兼用	受付横/体育館入口	3	23		役員/装飾			
お約束プレート	会場案内図下							
会場装飾				23		23・24	装飾	

東葛飾地区 地域のつどい大会特別委員会

実行委員長：大前

副委員長：浅房 大久保

11月18日に開催される東葛飾地区 地域のつどい大会についてたくさんのお話し合いが成されましたが、いよいよ今週末が本番となりました。

細かい内容は時間の関係と現場での各班毎の対応となりますので、説明は割愛させていただきます。ご了承ください。

1. 班分けグループ名

柏の葉公園に植林してある木々の名前から取りました。

SEXY NAME → English

- ①ウィロー(柳) - willow
- ②アプリコット(杏) - apricot (japanese apricot)
- ③メイプル(楓) - maple
- ④オーク(柏) - oak
- ⑤チェリー(桜) - cherry (cherry tree)
- ⑥パイン(松) - pain
- ⑦^{ゼルクバ}ツバキ(榉) - zelkova
- ⑧シーダ(杉) - cedar

上記内容については、当日配布の大会カタログに掲載します。

2. 雨の日 ver.

①走る三目並べ

フラフープを使った頭脳ゲームです。

時間はたっぷりあるので当日ゲーム説明します。

②尻尾取り

尻尾を取り合うゲーム

詳細説明はやっぱり当日に♪

*ハードなので子供達メインで行います(^v^)

★ 天候はどうあれ、準備運動をしっかりと行い
怪我だけはしないようにしてください

②予算

柏市予算 50,000 円 → 弁当代で相殺 東葛飾地区予算 80,000 円

班	役割	必要備品	東葛予算	柏予算
司会進行班	当日の大会司会進行		0 円	
受付班	参加者の確認、名簿の作成、受付等	名札	2,000 円	
事前準備：各市参加者名簿の作成 当日：出欠確認、お弁当代の徴収など				
会計班	大会運営費の管理	帳簿	0 円	
誘導班	柏市バス2台のコース決め。 各市離着時、施設移動時の誘導	相談買替	0 円	
柏市参加学区の権旗の準バスコースと集合場所の取り決め。 帽準備。				
設営班	事前準備～当日の設営～撤収		2,000 円	
受付台の設置。 会場設置 (①式典準備 ②運動時の設営 ③昼食準備 ④撤収)				
スポーツ班	ふわとつちに関する準備全般。誘導		3,000 円	
デモンストレーション、ルール、役所への審判申請、対戦方法、コート整備等、競技全般に関する事項				
機動隊班	各施設内見学の誘導		0 円	
印刷班	席札、看板、式次第、トーナメント表、賞状		1,000 円	
弁当班	弁当、飲み物の配布と回収、片付け等		0 円	62,400
バス班	バス集合から車内での取り仕切り	乗車名簿、 レク備品用意	0 円	4,000
保険班	参加児童(全市)の傷害保険の加入手続き等	救急箱の用意	3,000 円	
景品班	参加賞、優勝賞品、MVP 賞品	別途記載	39,364 円	
合計			56,697 円	66,400

東葛予算小計 56,697 円
 体育館使用料 21,560 円
 合計 78,257 円 /80,000 円

③景品班より

参加賞…参加した全員に配布(柏市相談買は例外)

MVP 賞…優勝決定戦を行い、MVP 選手を役員で決定。

時間の関係で、決定戦が出来ない場合はセク賞で★

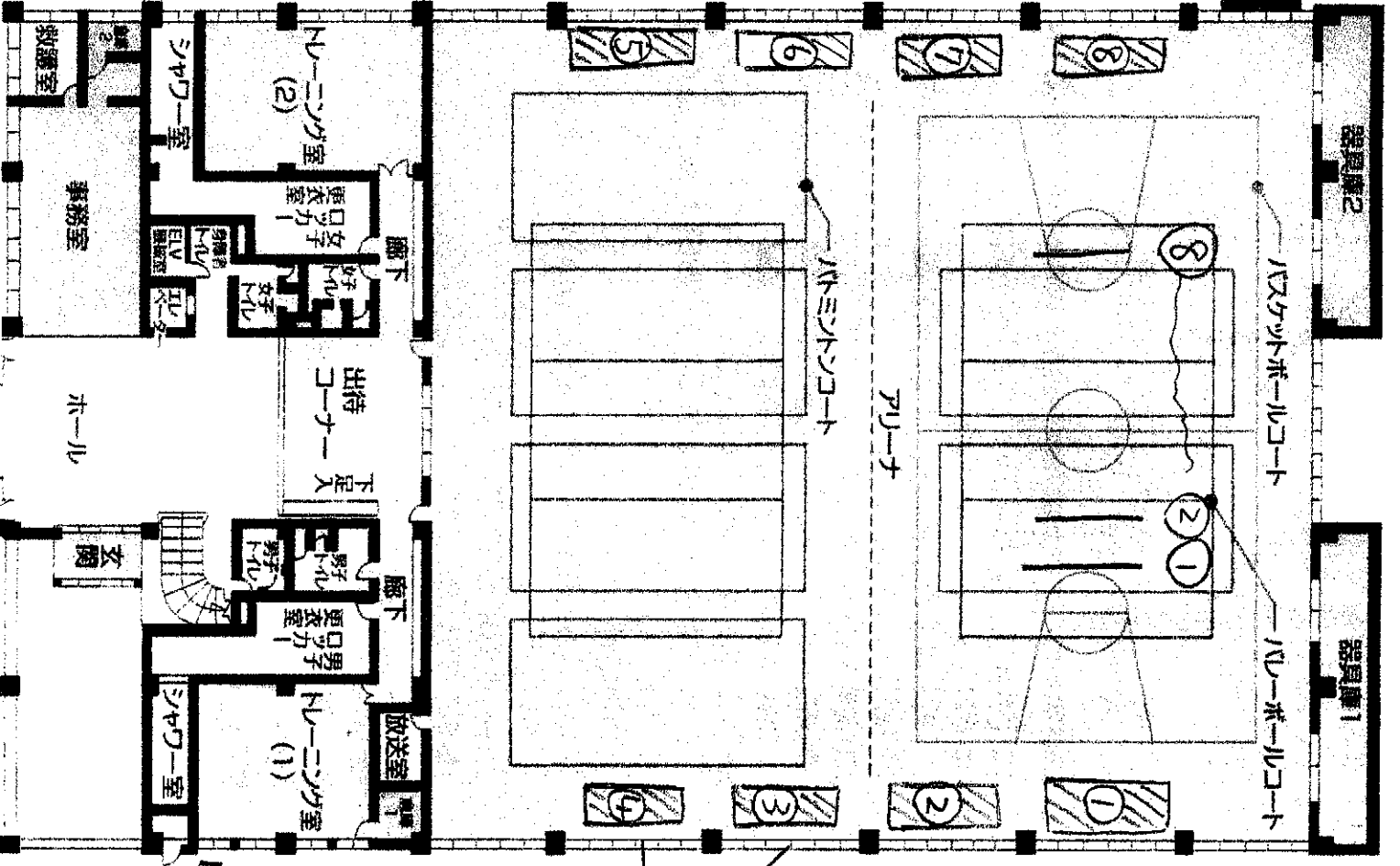
賞	品目	単価	人数	金額	
参加賞	メモ帳	0			子供達に配布
	クリアファイル	0	219		全買配布
	反射板	0	200		全買配布
	ワトレス	108	219	23,652	全買配布
	缶ジュース		240	8,640	全買配布
優勝	メダルティッシュ		16	2,989	優勝チームに配布
MVP	トランポリン	3,000	1	3,000	
袋		5	200	1,000	
合計				39,346	

*概算値

④参加者概要

	参加者				駐車場		注意事項
	子ども	相談員	事務局	計	バス	乗用車	
浅井子市	4	4	2	10	0	1	
鎌ヶ谷市	8	6	1	15	1	0	マイク日バス(第2駐車場)
流山市	10	8	1	19	1	0	中型バス(第2駐車場)
野田市	17	9	2	28	1	1	大型バス(第1駐車場)
松戸市	23	13	2	38	1	2	大型バス(第1駐車場)
柏市	47	52	5	104	2	40	マイク日バス2台(第2駐車場)参加者相談員10名、ボランティア1名含む
東葛事務			4	4		1	
計	108	94	17	219	6	45	柏の葉公園駐車場減免申請 大型バス2台 普通車49台 合計51台
合計			219				

柏市	沼南	16	他市	子供	62
	酒井根	20		相談員	41
	相談員の子	11		事務局	12
合計		47	合計		115



開会式、閉会式は

向かい方から1班2班〜と並ぶ

受付後は体育館へ誘導

・班ごとに荷物を置く

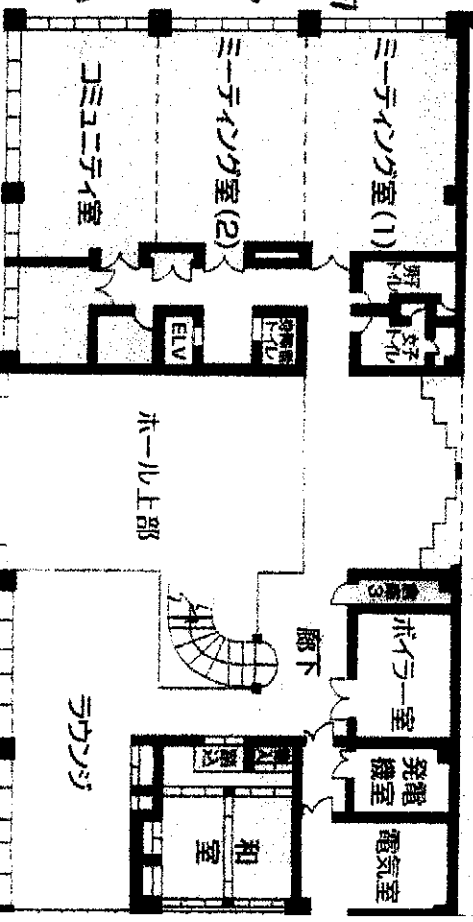
・ピクニックに書かせた

低学年は2枚の書くこと

・班のララカードを3人整列

各班の

荷物置場



アリーナ上部(取扱)

↑ 屋敷 ↑
↑ パーティグッズ ↑
↑ ほか ↑

相談員へ寄せられたメール

普段からの、青少年相談員の皆様のご尽力に感謝します。今回、突然ですが、個人的にご質問させていただきたい事があり、こちらへメールさせていただきました。

HPには、webに関する内容の質問とありましたが、他に青少年相談員について質問できる窓口が見つかりませんでしたのでこちらにお聞きします。

私は、以前柏市青少年相談員をやっていた教員です。当時活動していて疑問に思ったこと、2点について質問します。

1. 私は、新年度に学校にて、管理職に「貴方が青少年相談員に決まったので活動しなさい」と言われ、柏市青少年相談員になりました。その際、活動の説明を受けたり、同意する書類に署名したり、私の意思是反映されていません。貴会では、入会にあたり本人の意思確認はなさらないのでしょうか？
2. その際、口頭で管理職より説明を受けたとき、家庭を優先したいので活動に参加はできないことを説明しましたが、「本校から一名相談員を出さないといけないから我慢してくれ、名義を貸すだけで活動はしなくていい」と言われ、お役に立てないと思いながら承知しました。相談員は、活動内容に同意できる個人の意思で参加するものと思っていましたが、そのような定数を決めた募集を学校に通達しているのでしょうか？

その後も、参加せざるを得ないような伝え方で行事の通知を受けたり、多忙によりメールの返信が遅れたことでお叱りを受けたり、自分の考えるボランティアの姿と離れてきたことで退会を相談させていただきました。出来る限り活動には参加してきたつもりだったのですが、任期なかばで辞めることに厳しいお言葉をいただきました。

私は、柏市青少年相談員の皆さんの活動にはとても感謝していますし、素晴らしい事業だと思います。しかし、実際に活動してみて、予定された行事ありきで、それを実行する人員の都合や意思を軽んじている雰囲気を感じました。また、ベテランの相談員の皆さんにも児童生徒へ指示が通せず、教員を頼りにしすぎている面も感じました。良心によって参加し続けた相談員ですが、後輩たちに参加を勧める気には今はなれません。

教員も参加できるボランティアとして、柏市青少年相談員が未永く続いていくことを望んでいます。私個人も活動を応援できるよう、自分が長年疑問に思っていたことを質問させていただきました。上記2点について、誠に失礼な内容ですが、ご回答をお願いします。

相談員からの回答

この度は貴重なご意見・ご質問をお寄せ下さり、誠にありがとうございます。
また、日頃から柏市青少年相談員連絡協議会へのご理解ご協力、心より感謝申し上げます。

過去に相談員を経験されていたとのことですので、活動内容等についてはある程度ご存知であることを前提に、ご説明させていただきますことご了承ください。

ご質問1. について

私ども青少年相談員は、基本的に他薦自薦により“本人合意の上”での入会となります。
県・市から委嘱を受けた時点で、ご本人様の合意があったものとされます。
よって、委嘱後に改めて意思確認を取るようなことも致しません。

ご質問2. について

柏市青少年相談員は、任期（3年間）毎に定員数が決まっています、それを各学区（20学区）で割り、1学区ごとに募集する人数が決まってきます。

各学区ではその人数を集めるために、相談員を含めた関係各所が、学区内の学校の先生やPTA、保護者や知人の方々などに声掛けを実施します。

現実的には、お仕事や家事子育てで忙しい方がほとんどで、ましてやボランティアですので、人数を集めるのはなかなかの苦勞があります。

そういった事情で、各学校の先生方にもご協力を賜っている次第です。

よって、学校での先生の割り当て（人数）は、あくまでも“学区内での調整”の話になります。

学校内での調整の過程で、半強制的に割り振られるということもあるのかもしれませんが、柏市青少年相談員として学校に人数を指定しているということはありません。

上記から、私ども青少年相談員としては、形式上であれ一度受けていただいたからには、積極的に活動に参加していただくことを前提に、運営を執り行っております。

とは言え、前述の通り、お仕事ご家庭の事情で100%活動に参加することは不可能ですので、あらかじめ相談員メンバーには、それぞれ無理のないように調節しながら、活動に参加していただくをお願いしています。

また、ボランティア活動であるため、金銭的な見返りは全くない中で、如何にメンバーが楽しんで活動できるかを日々模索・努力している次第でございます。

そういった意味で、過去に相談員ご在籍時に、理不尽な対応をお受けになられたとのこと、当時の執行部・各部署の意識・配慮が足りなかったと思います。

代わり陳謝致します。

とかく地域・人の繋がりが希薄化する世の中、古き良き時代を知る私たち世代が時代の楔（くさび）となって、地域の子どもたちが、分け隔てなく健全に成長してくれることを願い、これからも活動を続けて参る所存です。

お立場上なにかとご面倒おかけしてしまうこともあるかと存じますが、引き続きご高配賜れば幸いです。
ご返信ありがとうございます。

回答への返答

この度は、丁寧なご返答をいただき、誠に感謝しております。長年の胸のつかえが取れ、質問させて頂いて良かったと思えました。

回答して頂いた2点について、当時の状況と照らし合わせて考えると、教員という職業のシステムと青少年相談員という活動の両立の難しさが感じられました。

教員以外の職業の方も同様かと思いますが、生活の中でボランティアに時間を割くというのは労力を要することです。しかし、教員に関しては、ボランティアに参加することは命令に近いものがあり、断ることが難しい実態があります。

部活動や、保護者と連絡の取れる時間まで無報酬で残ることなど、教員がやって当たり前とされていることは多く、非常に立場は弱いのです。正直な気持ちでは、青少年相談員の活動中も「なぜ自分の子の顔も見られない生活をしているのに、いま両親が家にいる他人の子のために活動をしなければいけないのか、自分や家庭を大切に出来ない人間が社会に貢献することができるのか」と自問していました。

教員が真価を発揮するのは学校での授業です。ボランティアが、教員のやりがいの搾取になりかねない現状から、教員個人もボランティアを楽しんで、教室での活力とできるような雰囲気が生まれることを願っています。

社会の繋がりの希薄さとは、余裕のなさから生まれると思っています。まず、ひとりひとりが自分を大切に、家庭を大切に、地域を大切に、社会を大切にしていける余裕を社会に与えられるよう、相談員自身の活動に対する喜びを最優先に活動していただきたいと思っています。

皆様の活動には、本当に感謝します。相談員を不本意ながら辞めたいまでもこのように心に残っています。この活動が未永く続くよう、相談員としての活動はできませんが、協力させていただきたいと思っています。この度は、突然の失礼な質問に丁寧にご回答いただき、ありがとうございました。